新潟市立浜浦小学校

学校データ
【学級数】
15 学級
【子ども生徒数】
382 人
【地域教育コーディネーターの有無】
有（3名）

地域の自然と関わり，愛着心をもつ子どもの育成を目指して

１　はじめに

当校は新潟市の中央に位置し，歴史も古い。学校の付近には日本歯科大学や関屋中学校があり，外部の教育機関と連携しやすい立地にある。鳥獣保護区のある海岸保安林に面し，この林を「ネムの森」と呼んで野外学習に利用している。

子どもたちは，温かく見守る地域や家庭に恵まれ，明るく前向きである。地域にある浜浦コミュニティ協議会の活動は活発である。また，地域教育コーディネーターが職員と丁寧にやり取りすることで，学校の諸活動で家庭や地域からの協力を得られている。こうした恵まれた協力体制の中，地域と学校がかかわり合い，互いの活動が充実することを目指し，活動に取り組んでいる。

２　取組の実際

浜浦小学校は，愛鳥モデル校に指定され，３年生ではネムの森の水場清掃に取り組んでいる。地域の自然に親しみ，愛着をもっていくことが総合学習の根幹をなしている。

これまで，総合学習の一環として，ネムの森の中で鳥獣保護を行う団体「野鳥の会」に野鳥を見せていただいてきた。昨年度からは，更に市役所や地域のコミュニティ協議会とも協働しながら授業を計画・実践している。

(1)4 年「大好き新潟！ねむの森調査隊」
（総合　令和 3 年度実践）

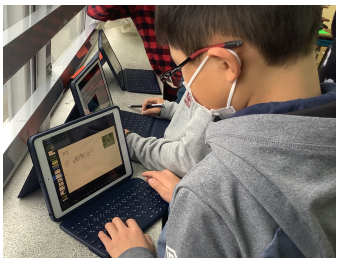
3 年生で学んだネムの森について，更に理解を深めることを出発点として学習に取り組んだ。

学習は大きく次の段階に分けて進めた。①ネムの森で興味・関心をもったことについて自由に調べる段階，②松について詳しく調べる段階の二つである。

① ネムの森で興味・関心をもったことについて自由に調べる

3 年生では，ネムの森の野鳥に絞って学習する。そこで，野鳥のこと以外でネムの森について知っていることがあるか尋ねたところ，思いの外，知らないことがたくさんあることに子どもたちは気付いた。そこで，まずはネムの森に行き，子ども一人一人が興味をもったことについて調べる活動を行った。植物や昆虫などの生き物，ごみの有無等，子どもが興味をもったことは多種多様であった。興味をもったことについては，主にインターネットや本を使って調べた。また，調べたことはロイロノートや Keynote(iPad 用のプレゼンテーションアプリ)を使ってまとめた。まとめたことを各学級内で発表し合うことで，1 人では気付くことができなかった様々なことについて理

解を深めることができた。



iPad を使って調べたことをまとめる子ども

② 松について詳しく調べる

ネムの森に関心が高まった後，再度，ネムの森近辺の散策を行ったところ，ネムの森や森周辺の海沿いに松がたくさんあることに子どもたちは気付いた。中には，明らかに人が植えたと思われる松もあり，子どもたちは「なぜ松がたくさん植えられているのか」という疑問をもった。そこで，今度は松について本やインターネットを使って調べていくことにした。松の生態等について調べていく中で，子どもたちは防災林という言葉に辿り着いた。そして，海沿いに松が植えられていたのは，砂や塩の被害から人々の生活を守るためであることを知った。

しかし，本やインターネットを使って調べてみても，松を植えた人までは知ることができなかった。子どもたちから市役所や地域の方に話を聞いてみたいという意見が出たため，市役所環境保全課と浜浦コミュニティ協会の方から浜浦小近辺の防災林について授業していただいた。

授業は，感染症対策のため，zoom を使ってリモートで行った。松は市の事業として植えられてきたこと，植樹は市民との協働を大切にして行われてきたことをお話ししていただいた。授業を通して，子どもたちが自分たちも生活を守るために植樹をしたいという思いをもったため，市役所の事業に参加する形で，後日実際に植樹を行った。

植樹を通して，子どもたちは自分たちも地域のためにできることがあると実感することができた。さらに自分たちが学んだことを周りの人にも知ってもらいたいという思いをもった。そこで，ポスターや新聞，リーフレット，プレゼンテーションを作成し，下学年や地域に向けて発表を行った。

市役所や地域の方と協力して植樹に取り組む子ども

3　成果と課題

(1)成果

・子どもにとって馴染みのある場所を扱ったことで，子どもの思いを出発点として主体的に活動していた。
・学校のためだけに授業をしていただくのではなく，新潟市役所の事業に参加する形をとることで，学校と行政双方にとって価値ある活動となった。
・活動を通して，地域の自然や生活を守ろうとする愛着心を育むことができた。

(2)課題

・新潟市の事業と連携して行ったが，植樹できる数には限りがあるため，松を植えた後にできる活動を考えていく必要がある。

4　おわりに

浜浦小学校では，「地域教育プログラム」に該当する学習活動を以前から行ってきた。活動を通して，子どもたちの中に着実に地域の自然を大切にする心が育まれている。今後は，子どもが継続して関わり続けられる学習を考えていく必要がある。